

アジレント・テクノロジー株式会社  
コーポレート・リレーション部

TEL : 042-660-8426  
FAX : 042-660-8438  
<http://www.agilent.co.jp/>

〒192-8510  
東京都八王子市高倉町 9-1



## Press Release

2010年10月18日

PREMG10-47

製品名 : Agilent 53200A シリーズ RF & ユニバーサル周波数カウンタ / タイマ

**アジレント・テクノロジーが、**  
**業界初のLXI対応RFおよびユニバーサル周波数カウンタ / タイマを発表**  
測定スピードなどの性能を大きく改善。高度な演算・統計機能も搭載。  
研究開発、製造部門に最適

アジレント・テクノロジー株式会社（社長：梅島 正明、本社：東京都八王子市高倉町 9 番 1 号）は、業界で初めて LXI Class C に準拠した周波数カウンタ「Agilent 53200A シリーズ RF & ユニバーサル周波数カウンタ / タイマ」3 機種を発表、本日より販売を開始します。

今回発表の「Agilent 53200A シリーズ RF & ユニバーサル周波数カウンタ / タイマ」は、性能や使い勝手を改善した周波数カウンタ / タイマです。また、接続やデータ収集を容易に行えるよう、業界標準の I/O（入出力インタフェース）を採用しています。高速測定と内蔵解析機能により、基本的な周波数カウンタ / タイマでは実現できない新しい機能も提供しています。

今回発表の「Agilent 53200A シリーズ RF & ユニバーサル周波数カウンタ / タイマ」は 350 MHz（メガヘルツ）の周波数に対応していますが、オプションで最大 15 GHz（ギガヘルツ）まで拡張することができます。測定速度は、既存モデルと比べて 2 桁以上高速になっています。連続カウント誤差なしの場合、最大 12 桁 / 秒の周波数分解能を実現しています。また、20 ピコ秒（ピコは 10 の<sup>-12</sup>乗）単発タイム・インターバル分解能を実現しています。いずれも、クラス最高の性能となっています。

標準で LXI/Ethernet と USB 2.0 インタフェースを搭載しているため、パソコンを用いたテストシステムやネットワークへの接続が容易です。1 MSa（メガサンプル）の内蔵メモリを搭載しています。外付けの USB メモリに対応しており、周波数カウンタ本体からのデータの移行も容易です。

4.3 インチの大型カラーディスプレイにより、数値も見やすく、グラフィック表示（ヒストグラムやストリップチャート）もでき、周波数トレンドも一目瞭然です。内蔵の後解析機能、内蔵メモリおよび高速データ転送機能により、従来の汎用周波数カウンタとは一線を画す製品となっています。モジュレーション・ドメイン解析（MDA）、簡単なジッタ解析、アラン分散、ヒストグラムなど、高機能な演算・統計機能が充実しています。設計、製造の現場において、測定結果の履歴や、信号の品質やパフォーマンスなどを簡単に把握することができます。

当社のシステム製品事業部担当バイスプレジデント兼ジェネラルマネージャであるゲーリー・ホイットマン（Gary Whitman）は次のように語っています。「設計や製造に携わる多くのお客様は、スピードや確度を証明するため、周波数カウンタを使用されています。今回発表の 53200 シリーズは、従来の汎用周波数カウンタでは考えられなかったようなセットアップの容易さ、測定データの履歴などのグラフィック表示などの特長を兼ね備えています。」

### **主な特長**

- \* 標準で 350 MHz の周波数レンジに対応。マイクロ波チャンネル・オプションで 6 GHz、または 15 GHz に拡張可能
- \* 最大 12 桁／秒の周波数分解能、20 ピコ秒の単発タイム・インターバル分解能
- \* 1 Msa メモリ、75000 回／秒の高速測定、ストリップ・チャートやヒストグラム表示機能
- \* 初の LXI 対応カウンタ。LXI/Ethernet と USB インタフェースを標準装備。オプションで GPIB インタフェースを追加可能
- \* 標準でモジュレーション・ドメイン測定やタイムスタンプに対応。オプションでパルス／バースト・マイクロ波測定に対応

オプションのバッテリーを搭載すれば、いつでもタイムベースの温度を維持しながら、遠隔地での測定が可能になります。また、当社が現在提供している RF & ユニバーサルカウンタ（53131A、53132A、53181A）と SCPI コマンドで互換性があります。既存の測定システムにも組み込めるよう、オプションで GPIB インタフェースも提供します。

## 販売方針

\* 目標市場：電気電子機器の研究開発、設計検証、製造部門、ならびに教育機関など

\* 販売価格（発表日時点での税抜き参考価格です）：

53210A	350 MHz RF 周波数カウンタ	210,371 円
53220A	350 MHz ユニバーサル周波数カウンタ／タイマ, 12 桁／秒, 100ps	243,068 円
53230A	350 MHz ユニバーサル周波数カウンタ／タイマ, 12 桁／秒, 20ps	378,087 円

※高安定タイムベース、マイクロ波入力、バッテリー、パルス・マイクロ波測定などのオプションあり

\* 販売・出荷開始日：2010年10月18日

「Agilent 53200A シリーズ RF&ユニバーサル周波数カウンタ／タイマ」についての詳細情報は、以下のウェブサイトでご覧いただけます。

<http://www.agilent.co.jp/find/53200series>

製品写真は以下のウェブサイトからダウンロードいただけます。

[http://www.agilent.com/find/53200\\_images](http://www.agilent.com/find/53200_images)

# # #

お客様からのお問い合わせ先（記事掲載時の連絡先もこれでお願ひします）：

計測お客様窓口

電話：0120-421-345

この発表に関する報道関係者各位からのお問い合わせ先：

広報担当 関

電話：042-660-8426

## アジレント・テクノロジーについて

アジレント・テクノロジー (NYSE:A) は、化学分析、ライフサイエンス、エレクトロニクス、コミュニケーション市場における世界のプレミア・メジャメント・カンパニーであり、またテクノロジー・リーダーでもあります。18,500名の従業員を擁し、100カ国以上でビジネスを展開しています。アジレントは、2009年度、45億ドルの売上高を達成しました。アジレント・テクノロジーの情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.agilent.co.jp>

※このプレスリリース中の「アジレント・テクノロジー」、「アジレント」、「当社」は、文脈により、「アジレント・テクノロジーズ・インク」、その日本人や各国の法人、グループ全体を指すことがあります。